



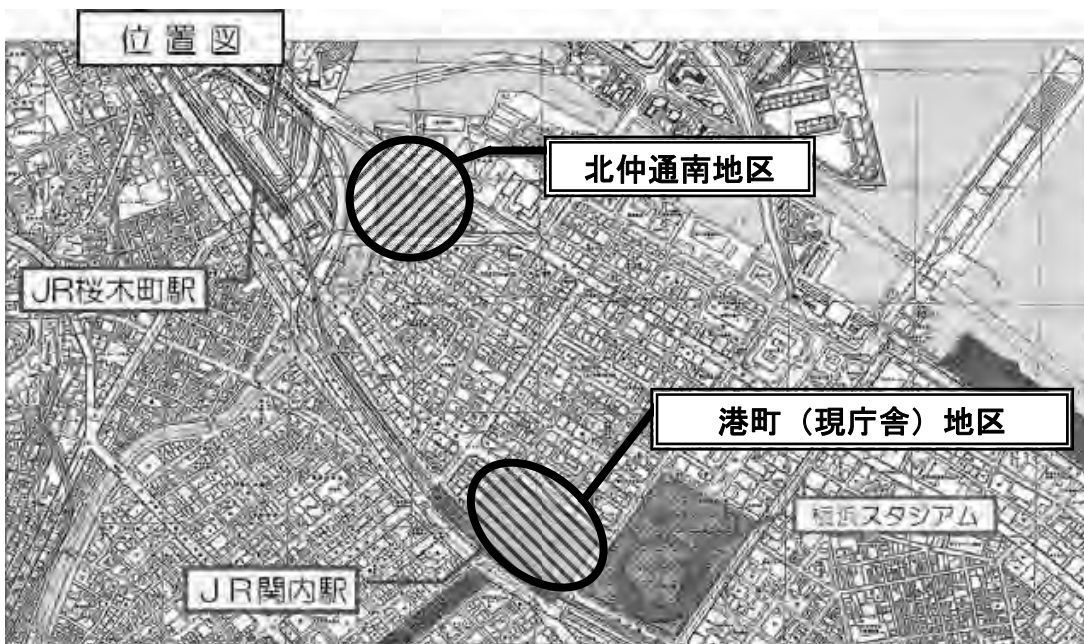
新市庁舎整備に関する検討について

1 これまでの経緯

昭和 34 年	9 月	現庁舎しゅん工
平成元年	4 月	市庁舎整備基金設置 (横浜市市庁舎整備基金条例施行)
平成 3 年	6 月	「横浜市市庁舎整備審議会」に「21 世紀にふさわしい市庁舎のあり方、条件など市庁舎整備の基本的構想に関する重要な事項」について諮問
平成 7 年	1 月	「横浜市市庁舎整備審議会」答申
平成 14 年	7 月	現庁舎市会棟耐震補強工事完了
平成 19 年	12 月	「新市庁舎整備構想素案」を公表
平成 20 年	3 月	北仲通南地区の土地 1.35ha 取得 (167.8 億円、うち市庁舎整備基金 135 億円、残高 1.2 億円)
平成 21 年	4 月	「新市庁舎整備を核とした事業手法検討委員会」から提言書を受理 現庁舎行政棟耐震補強工事完了
平成 22 年	3 月	「関内・関外地区活性化推進計画」を策定
	12 月	「中期 4 か年計画」(施策 28 ヨコハマの活力源となる都心部構築) において「平成 25 年度までに新市庁舎整備基本計画の策定」を目標
平成 23 年	12 月	政策・総務・財政委員会で検討開始
平成 24 年	6 月	「新市庁舎に関する調査特別委員会」開催

※ 整備パターン

- ① 北仲通南地区に整備
- ② 港町地区に整備
- ③ 北仲通南地区と港町地区に整備 (分庁案)

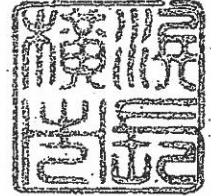




総管第1281号
平成24年3月15日

横浜市会議長 佐藤 茂 様

横浜市長 林 文子



新市庁舎整備に関する市会での審議について（依頼）

次の事項について専門的かつ集中的にご審議いただきたく、特別委員会等の協議の場の設置をお願いしたいと考えております。

ご多忙のところ恐縮ですが、よろしくお取り計らいをお願い申し上げます。

- 1 ご審議いただきたい事項
新市庁舎整備基本構想及び基本計画
- 2 ご審議いただきたい時期
平成24年5月頃～平成26年3月頃

参考：新市庁舎整備基本構想

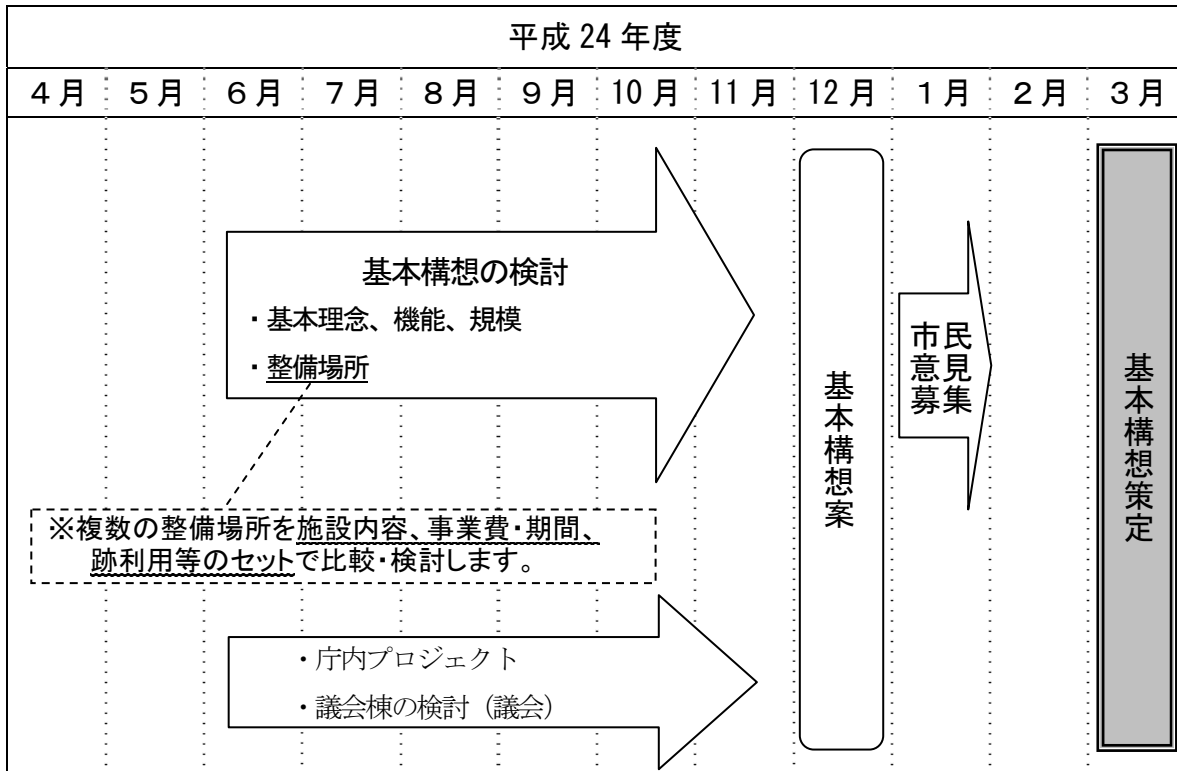
新市庁舎の基本理念、機能、規模、整備場所など

新市庁舎整備基本計画

新市庁舎の事業期間、事業手法と事業費、フロア計画など

新市庁舎に関する検討スケジュール（案）

1 基本構想



2 基本計画

